

# えがお

都立城東特別支援学校長  
佐藤 亜紀子

## 2学期を終えて

副校長 富樫 忠

感染症対策として3学年ずつを3回に分けて短時間での終業式を実施しました。今学期も保護者の皆さまをはじめ地域等の皆さま方には、様々な形で本校の教育活動に御理解と御協力をいただき改めて御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響から一部の行事において期間変更等の生じましたが、基本的な感染症対策を講じた上で内容の工夫などを行いながら教育活動を展開してきました。今後もウイズコロナの時代を踏まえ、児童・生徒たちの学校生活が、将来の生活につながる育成になるよう更に工夫を重ねて教育活動をすすめたいと考えています。御家庭におきましても、明日から始まる冬休みにおいても日々の感染症対策（手洗い・うがい・換気・マスクの着用など）に引き続き努め、り患されないようにお過ごしください。

さて、子供たちは、本日、通知表を持って帰ります。どうぞ冬休み中に通知表を通して普段の学習の様子や成長などをお子さんと振り返り、その頑張りを褒め、また今後の取り組みに対し励ましをしていただければと思います。

最後になりますが、保護者の皆様におかれましては、御多用にも関わらず「学校評価アンケート」への御協力をいただき、ありがとうございました。学校運営連絡協議会の委員の皆様や地域関係者等の皆様からいただいた貴重な御意見とともに、現状と課題を整理し今後の教育活動の改善・充実に向けて検討をすすめてまいります。そして、これからも児童・生徒の確かな成長を確認しながら、更により良い教育活動が実践できるよう全校教職員が一丸となって務めてまいります。よろしくお願いいたします。

「えがお」で新年のスタートをきれることができたらと心から願っております。よいお年をお迎えください。

## GIGA 端末の活用事例 ～AR（拡張現実）を活用した創作活動～

中学部3年 楠本 維摩

中学部3年の美術の授業では、GIGA 端末を積極的に活用し、作品を制作しています。先日の「AR お面作り」では、Reality Composer というアプリを活用して、作品を制作しました。ARとは「Augmented Reality」オウグメンテッドリアリティ（拡張現実）の略で現実世界に仮想空間の情報を重ね合わせて表示する技術のことです。GIGA 端末で描いた絵やカメラで取り込んだ絵を空間に配置し、顔に追従させることで自分だけのARお面を制作することができました。また、自分たちが作った作品を静止画や動画で撮影し、Teamsのチャットに投稿することで、お互いの作品を鑑賞し合うことができました。

今後、様々なデジタル技術やGIGA 端末などのICT機器をととして子供たちの可能性や創造性を更に伸ばしてしていくことができるように指導をすすめてまいります。



# 令和4年度 1月行事予定表

日	曜	行事	日	曜	行事
1	日	元日	17	火	避難訓練(火災) ALT(小5)
2	月	振替休日	18	水	ALT(小6)
3	火		19	木	発達相談⑤
4	水	学校閉庁日	20	金	
5	木		21	土	
6	金		22	日	
7	土	冬季休業日終	23	月	
8	日		24	火	
9	月	成人の日	25	水	
10	火	始業式 13:55下校 給食始 安全指導日	26	木	城東ワークス'23
11	水	身体測定(小4, 5) ALT(小6)	27	金	城東ワークス'23
12	木	身体測定(中) 茶道体験(中1)	28	土	
13	金	身体測定(小低) アウトリーチコンサート(中2,3)	29	日	
14	土		30	月	
15	日		31	火	
16	月	身体測定(小6)			

## 就業体験 —キャリア教育の観点から—

進路支援部主任：橋本 由美

進路支援部では、学ぶことと自分の将来とのつながりを意識しながら、自立に向けて必要な力を身に付けていくことができるようキャリア教育の充実を目指しています。その一つとして、就業体験があり、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、小学部5～中学部2年が校内で、中学部3年が作業所に行き実施しました。小学部5～6年は「学校で働く人や仕事について知ろう」というねらいで、主事さんの話を聞いたり、手すりふきを体験したりしました。中学部ではより社会参加と役割を意識することを目的に、窓拭き、モップ掛けなどの清掃作業や作業所での軽作業に取り組みました。



### \* 今月の本校ホームページ掲載情報 \*

- ・学校だより (第8号)
- ・保健だより (11月号)
- ・給食だより (11月号)
- ・進路だより (第2号)
- ・新型コロナウイルス感染症対策リーフレット

